

日医発第 1292 号（健Ⅱ）
令和 4 年 9 月 30 日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 范 敏

乳幼児（6 か月から 4 歳）の新型コロナワクチンの接種に使用する
ファイザー社ワクチンの配分等について

今般、厚生労働省より、各都道府県等衛生主管部（局）宛標記の事務連絡がなされました。

本事務連絡は、乳幼児（6 か月から 4 歳）の接種に使用するファイザー社の新型コロナワクチンについて、今後薬事承認された場合に、現時点で示された内容等に基づき配送スケジュール等を連絡するものです。

概要は下記の通りです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会および関係医療機関に対する情報提供についてご高配のほどお願い申し上げます。

記

○第 1 クール（V-SYS 上の名称は「PFbaby_01」）として約 350 万回分が 10 月 24 日及び 31 日の週、第 2 クール（V-SYS 上の名称は「PFbaby_02」）として約 150 万回分が 11 月 7 日及び 14 日の週、第 3 クール（V-SYS 上の名称は「PFbaby_03」）として約 200 万回分が 11 月 21 日及び 28 日の週、に配送されること。

○最小配送単位は 1 箱 10 バイアル（1 バイアル 10 回分換算で 100 回接種分）、保管温度は $-75^{\circ}\text{C}\pm 15^{\circ}\text{C}$ でワクチンの有効期間（製造から 12 か月）、 $2\sim 8^{\circ}\text{C}$ で 10 週（再凍結不可）であること。

- ・希釈後の液は 2°C から 30°C で保存し、希釈後 12 時間以内に使用すること。
- ・室温で解凍する場合は、解凍開始から 24 時間以内（一度針を刺した後の時間を含む）に使用すること。
- ・ $-90^{\circ}\text{C}\sim -60^{\circ}\text{C}$ の温度で、基本的にドライアイスレス（蓄冷材）で施設に配送されるが、遠隔地・島嶼地域、緊急等の配送状況によっては、ドライアイスによる配送が行われること。
- ・ワクチンの受取り担当者は身分証等を携行すること。
- ・ドライアイスレスによる配送において、配送員が配送箱を持ち帰るため、配送箱の返却連絡等は不要であるが、受取り後は速やかに超低温冷凍庫又は冷蔵庫に移して保管すること。
- ・小分け移送は 8°C 以下で行い、 $-90^{\circ}\text{C}\sim -60^{\circ}\text{C}$ の温度で移送する場合は移送先でも同様の温度で有効期間まで保管が可能であるが、 $-50^{\circ}\text{C}\sim -15^{\circ}\text{C}$ 又は $2^{\circ}\text{C}\sim 8^{\circ}\text{C}$ で移送する場合は移送先で $2^{\circ}\text{C}\sim 8^{\circ}\text{C}$ で 10 週間又は有効期間のいずれか短い方まで保管できること。

- 第1～3クールでは、蓄冷材入りの保冷ボックス1箱につきワクチンが1箱入ったものと保冷ボックス1箱につきワクチンが3箱入ったものの2種類で配送されること。
- ・ワクチンが3箱割り当てられた施設であっても、ワクチン3箱入り保冷ボックス1箱ではなく、1箱入り保冷ボックス3箱が届くことがあること。
(ワクチンが7箱割り当てられた施設に配送される箱の組み合わせの例)
 - 3箱入り保冷ボックスが2箱+1箱入り保冷ボックスが1箱
 - 3箱入り保冷ボックスが1箱+1箱入り保冷ボックスが4箱
 - 3箱入り保冷ボックスが0箱+1箱入り保冷ボックスが7箱※保冷ボックスごとにそれぞれ異なる日に着荷される可能性があること。
- 乳幼児用ファイザー社ワクチンは、接種に当たって希釈が必要となるため、接種用の注射針及びシリンジに加えて、希釈用の注射針及びシリンジが配送されること。
- ・ワクチン1箱(100回分)に対して、注射針及びシリンジがそれぞれ1箱(100本ずつ)配送されること。
- 乳幼児用ファイザー社ワクチンの配送を希望する施設及び接種を行う施設は、9月28日(水)以降にV-SYS上の取扱いワクチン欄で「ファイザー(6ヶ月以上4歳以下)」を選択して同ワクチンを取り扱う旨の申請をすること。
- ・ワクチン、注射針及びシリンジの配送を希望する施設は、都道府県・市町村と調整の上、以下の期限までに乳幼児用ワクチン等の納品数をV-SYSへ登録すること。

第1クール：10月3日(月)15時
第2クール：10月17日(月)15時
第3クール：10月31日(月)15時

- ・以下の期限までに、V-SYSへ配送予定施設ごとの納入予定日がファイザー社によって入力されること。

第1クール：10月13日(木)
第2クール：10月26日(水)
第3クール：11月10日(木)

(参考)

- ・第36回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 資料：
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_27763.html
- ・第16回 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る自治体向け説明会 資料：
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_27815.html
- ・生後6ヶ月以上4歳以下の者への新型コロナワクチン接種に向けた接種体制の整備について：
[令和4年9月6日付日医発第1073号\(健Ⅱ\)](#)

事務連絡
令和4年9月28日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局予防接種担当参事官室

乳幼児（6か月から4歳）の新型コロナワクチンの接種に
使用するファイザー社ワクチンの配分等について

乳幼児（6か月から4歳。以下同じ。）の新型コロナワクチンの接種については、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会でも議論が始まっています。

今般、乳幼児の接種に使用するファイザー社ワクチン（以下、「乳幼児用ワクチン」という。）について、

- ・ 第1クール（ワクチン接種円滑化システム（以下「V-SYS」という。）上の名称は「PFbaby_01」）として、約350万回分を10月24日の週及び10月31日の週に配送
- ・ 第2クール（V-SYS上の名称は「PFbaby_02」）として、約150万回分を11月7日の週及び11月14日の週に配送
- ・ 第3クール（V-SYS上の名称は「PFbaby_03」）として、約200万回分を11月21日の週及び11月28日の週に配送

することとしました（別紙1参照）。

つきましては、下記の点についてご対応・ご承知おきいただくとともに、管内の市町村（特別区を含む。以下同じ。）及び接種を予定する医療機関並びに関係団体への連絡をお願いします。特に、第1クールから第3クールまでの配送と同時期には、他の種類のワクチンを配送する可能性があることを踏まえ、配送効率を上げる観点から、できるだけワクチンの配送先をまとめるようお願いします。詳細は下記3の(2)に記載しています。

なお、ワクチンの有効期限に注意し、有効期限の短いバイアルから使用してください。

記

1. 乳幼児用ワクチンの取扱い及び有効期限等について

乳幼児用ファイザー社ワクチンの最小配送単位等は別紙2のとおりです。

乳幼児用ファイザー社ワクチンについて、 -90°C から -60°C の温度帯で保存した

場合はワクチンの有効期間（製造から 12 か月）までの間、2℃から8℃の温度帯で保存した場合は 10 週間の保存が可能ですので、いずれかの温度帯で保存してください。ただし、後者の温度帯で保存した場合の再凍結はできません。

希釈後の液は 2℃から 30℃で保存し、希釈後 12 時間以内に使用してください。また、室温で解凍する場合は、解凍開始から 24 時間以内（一度針を刺した後の時間を含む）に使用する必要があります。この場合、希釈後の液は 2℃から 30℃で保存し、室温で解凍開始から 24 時間以内かつ希釈後 12 時間以内に使用してください。

乳幼児用ファイザー社ワクチンは 1 箱（10 バイアル）を最小単位として、-90℃から-60℃の温度で、基本的にドライアイスレス（蓄冷材）で施設に配送されます。ただし、なお、遠隔地・島嶼地域、緊急等の配送状況によっては、ドライアイスによる配送を行います。

なお、ワクチンの受取りには身分証等の提示が必須です。ドライアイスレスの温度保証時間はドライアイスによる場合に比べて短いことも踏まえ、受取り担当者は必ず身分証等を携行してください。ドライアイスレスによる配送については、配送員が配送箱を持ち帰るため、配送箱の返却連絡等は不要ですが、受取り後は速やかに超低温冷凍庫又は冷蔵庫に移して保管してください。

小分けについては、他のファイザー社ワクチンと同様に行って差し支えありませんが、移送は 8℃以下で行ってください。-90℃から-60℃の温度で移送する場合は移送先でも同様の温度で有効期間まで保管が可能です。-50℃から-15℃又は 2℃から 8℃で移送する場合は移送先で 2℃から 8℃で 10 週間又は有効期間のいずれか短い方まで保管することが可能です。

その他、ファイザー社が乳幼児用ファイザー社ワクチンに関する資材を準備する予定であるため、必要に応じて参照してください。

2. 乳幼児用ワクチンの割当て等について

第 1 クールから第 3 クールまでの乳幼児用ワクチンの都道府県別割当量は、別紙 3 のとおりです。また、第 1 クールから第 3 クールまでの各クールについて、それぞれのクールで割り当てられた箱数の 40%を上限として、前半週の配送を希望することができます。

なお、具体的な考え方は以下に示すとおりです。

- (1) 総務省「令和 4 年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」の「0 歳～4 歳」区分の人数に 10 分の 9 を乗じて小数点以下を切り上げることにより、市町村別に 6 か月以上 4 歳以下の推計人数を計算します。（全国で約 401 万人）
- (2) 市町村別に、350 万回分、150 万回分、200 万回分をそれぞれ、(1) で計算した人数比で按分し、これらに相当する箱数を計算（1 箱 10 バイアル、1 バイアル 10 回接種で換算）します。
- (3) (2) をそれぞれ都道府県ごとに合計してから小数点以下を切り上げたものを、

第1クールから第3クールまでに配送するワクチン量とします。

3. 乳幼児用ワクチンの割当てに係る留意点について

(1) 自治体によって接種の対象となる乳幼児の人口が大きく異なることから、都道府県においては、乳幼児用ワクチンの市町村別の割当てに当たって、地域の実情を踏まえた調整をお願いします。

また、市町村における接種準備の観点から、できるだけ早期に市町村別の配分量を管下の市町村に提示するようお願いいたします。

(2) 第1クールから第3クールでは、蓄冷材入りの保冷ボックス1箱につき乳幼児用ワクチンが1箱入ったものと保冷ボックス1箱につき乳幼児用ワクチンが3箱入ったものの2種類で配送を行います。

短期間で大量の箱数を配送することが必要であることから、各都道府県内に割り当てられた箱数のうち、概ね、ワクチン量で75%以上は3箱入り保冷ボックスで受け取れるよう、調整をお願いします（例：ワクチン3,000箱を割り当てられた場合は、このうち750箱は乳幼児用ワクチン1箱入り保冷ボックス（1箱入り保冷ボックス750箱）、残りの2,250箱は乳幼児用ワクチン3箱入り保冷ボックス（3箱入り保冷ボックス750箱）となるよう、調整をお願いします）。配送に対応しきれない場合、割当数の調整をお願いすることがあります。

なお、保冷ボックスの都合上、乳幼児用ワクチンが3箱割り当てられた施設であっても、乳幼児用ワクチン3箱入り保冷ボックス1箱ではなく、1箱入り保冷ボックス3箱が届くことがあります。例えば、乳幼児用ワクチンが7箱割り当てられた施設には、

- ・ 3箱入り保冷ボックスが2箱＋1箱入り保冷ボックスが1箱
- ・ 3箱入り保冷ボックスが1箱＋1箱入り保冷ボックスが4箱
- ・ 3箱入り保冷ボックスが0箱＋1箱入り保冷ボックスが7箱

のいずれかの組合せが配送されることとなり、それらの保冷ボックスについてはそれぞれ異なる日に着荷する可能性があります。

4. 乳幼児用ファイザー社ワクチンに添付する注射針及びシリンジについて

乳幼児用ファイザー社ワクチンは、接種に当たって希釈が必要となるため、接種用の注射針及びシリンジに加えて、希釈用の注射針及びシリンジを配送します。

接種用の注射針及びシリンジの種類については、追ってお知らせします。なお、乳幼児用ファイザー社ワクチン1箱（100回分）に対して、注射針及びシリンジをそれぞれ1箱（100本ずつ）配送します。

5. 乳幼児用ワクチンの割当てに係るV-SYS上の作業について

第1クールから第3クールまでのワクチンの割当てに係る作業はV-SYSを利用

して進めます。ただし、前半週の配送の希望については、後述の6に示す内容を踏まえて、別途示す様式で登録してください。

また、乳幼児用ファイザー社ワクチンの配送を希望する施設及び接種を行う施設は、9月28日（水）以降にV-SYS上の取扱いワクチン欄で「ファイザー（6ヶ月以上4歳以下）」を選択して乳幼児用ファイザー社ワクチンを取り扱う旨の申請をしてください。その後、当該施設が所在する市町村においては、当該申請の内容を速やかに確認し、承認等の手続きを進めてください。これらの手続きが終わっていない場合、当該施設はV-SYSで乳幼児用ファイザー社ワクチンの納品数の登録（後述の（1）に示した作業）ができません。

作業については、以下に示すスケジュールで進めるようお願いします（別紙4参照）。なお、1か所でも作業が遅れると、全体の配送スケジュールに影響するため、期限内に作業を終えていただきますようご協力をお願いいたします。

(1) 納品数の登録【納入予定施設における作業】

乳幼児用ワクチン、注射針及びシリンジ（以下「乳幼児用ワクチン等」という。）の配送を希望する施設は、都道府県・市町村と調整の上、以下の期限までに乳幼児用ワクチン等の納品数（都道府県・市町村と調整後の納品数）を登録してください。

なお、システムの仕様上、V-SYS上で納品数の登録がない場合、乳幼児用ワクチン等の分配作業ができなため、納品を受ける施設は必ず入力が必要です。

第1クール：10月 3日（月）15時

第2クール：10月17日（月）15時

第3クール：10月31日（月）15時

(2) 都道府県ごとの配送箱数の割り当て【予防接種担当参事官室における作業】

厚生労働省健康局予防接種担当参事官室（以下「当室」という。）において、以下の期限までに、別紙3の第1クールから第3クールで示した配送箱数の割り当てを行います。

第1クール：10月 4日（火）12時

第2クール：10月18日（火）12時

第3クール：11月 1日（火）12時

(3) 市町村ごとの配送箱数の割り当て【都道府県における作業】

都道府県において、以下の期限までに、市町村ごとに配送箱数を割り当ててください。

第1クール：10月 4日（火）18時

第2クール：10月18日（火）18時

第3クール：11月 1日（火）18時

なお、都道府県から市町村への配分を行う際に、分配シミュレーション機能によるシミュレーション結果を参考に割り当て作業を行いたい場合は、「人口比モード」（V-SYS操作マニュアルの2.3参照）を実行してください。また、シ

ミュレーション結果から市町村への割当量を変更する際には、手動での修正が必要となります。

(4) 市町村ごとの配送箱数の確定処理【当室における作業】

当室において、以下の期限までに、市町村ごとの配送箱数の割り当ての確定処理を行います。

第1クール：10月5日（水）12時

第2クール：10月19日（水）12時

第3クール：11月2日（水）12時

(5) 配送予定施設ごとの配送箱数の割り当て【市町村における作業】

市町村において、以下の期限までに、配送予定施設ごとに配送箱数を割り当ててください。

第1クール：10月6日（木）12時

第2クール：10月20日（木）12時

第3クール：11月4日（金）12時

(6) 配送予定施設ごとの配送箱数の確定処理【都道府県における作業】

都道府県において、割り当てられた箱数のうち、ワクチン量で概ね75%以上は3箱入りの保冷ボックスで受け取れることを確認してから、以下の期限までに、配送予定施設ごとの配送箱数の割り当ての確定処理を行ってください。

なお、第1クールから第3クールでは、当室も上記(5)の作業完了後に割当量の確認を行い、3箱入りの保冷ボックスで受け取れる量が少なく、ファイザー社にも確認して配送困難である場合には、個別に配送量の調整を行います。

第1クール：10月7日（金）18時

第2クール：10月21日（金）18時

第3クール：11月7日（月）18時

(7) 配送計画の策定及び納入予定日の入力【ファイザー社における作業】

ファイザー社は、配送予定施設ごとに割り当てられた配送箱数を踏まえて、配送計画を立てます。その後、以下の期限までに、V-SYSへ配送予定施設ごとの納入予定日を入力します。

第1クール：10月13日（木）

第2クール：10月26日（水）

第3クール：11月10日（木）

6. 第1クールから第3クールの前半週配送の希望について

第1クールから第3クールについては、それぞれのクールで各都道府県に配分されたワクチンの箱数の40%を上限として、希望により、それぞれのクールの前半の週に配送を行います。

前半週の配送を希望する場合は、納入数の登録終了日の翌日までにお示しする様式に予め記載された10桁の医療機関コード（又は類似コード等）及び施設の

名称に対応する施設を確認し、希望する箱数を記載してください。第1クールは10月6日（水）18時まで、第2クールは10月20日（水）18時まで、第3クールは11月4日（水）18時まで、厚生労働省へ登録してください。

なお、前半週の配送を希望する場合は、以下の点に留意してください。

- ・ 配送の都合上、前半週の配送を希望していない場合であっても、前半週に配送されることがあること
- ・ 上記の期限までに、所定の様式で登録すること。当該期限までに登録がなかった場合、前半週に配送することはできないこと。また、当該期限以降は登録内容を変更できないこと
- ・ 上記3(2)において示したとおり、概ね、ワクチン量で75%以上は3箱入り保冷ボックスで受け取れるよう調整すること
- ・ V-SYS に納品量の登録を行った施設に対して、V-SYS で割り当てられた箱数以下のワクチン量を登録すること

なお、V-SYS で割り当てられた箱数の一部のみを登録することができること（例：A接種施設に対してV-SYS で3箱を割り当てた場合、1箱を前半週の配送を希望することができます。この場合において、残りの2箱は、配送の都合により前半週又は後半週のどちらかに配送されます。）

また、V-SYS で割り当てられた箱数を超える登録があった場合、その超過分は配送することができないため、V-SYS で割り当てられた箱数を上限として登録があったものと見なされること（例：B接種施設に対する割当てがV-SYS で1箱の場合、前半週の配送を希望するものとして2箱を登録しても、1箱の登録があったものとして取り扱います。）

- ・ V-SYS に以下の情報がすべて正確に登録されていない場合は、前半週に配送できないことがあること
 - ① 納入先の郵便番号
 - ② 納入先の住所
 - ③ ワクチンの保管管理責任者氏名
 - ④ ワクチンの保管管理の担当部署の電話番号
 - ⑤ ワクチンの保管管理の担当部署のメールアドレス

7. 今後のワクチンの配送について

乳幼児用ワクチンについて、今後の配送予定は追ってお知らせします。また、第2クール及び第3クールについて、配送能力を踏まえ、それまでのクールで受け取らなかったワクチンを繰り越して配分する予定はありません。

必要なワクチンは第1クールから第3クールで確実に受け取るようにしてください。

乳幼児用ワクチン配送スケジュール

クール名称	周知時期 (事務連絡発出日)	配送週	累計の ワクチン量	9/28時点
乳幼児第1クール PFbaby_01 約350万回分	9/28	10/24週 & 10/31週	約350万回分	
乳幼児第2クール PFbaby_02 約150万回分	9/28	11/7週 & 11/14週	約501万回分	
乳幼児第3クール PFbaby_03 約200万回分	9/28	11/21週 & 11/28週	約701万回分	

ファイザー社ワクチン（オリジナル株の1価ワクチン）の特性（令和4年9月28日時点）

キャップ カラー 特性	ファイザー社 （オリジナル株の 12歳以上用ワクチン）	ファイザー社 （オリジナル株の 5歳から11歳用ワクチン）	ファイザー社 （オリジナル株の 6か月から4歳用ワクチン）
希釈	生理食塩液1.8mLで希釈	生理食塩液1.3mLで希釈	生理食塩液 <u>2.2mL</u> で希釈
接種量	初回（1・2回目）：0.3mL 追加（3回目以降）：0.3mL	初回（1・2回目）：0.2mL 追加（3回目）：0.2mL	初回（1・2・3回目）：0.2mL
抗原量	オリジナル株30μg	オリジナル株10μg	<u>オリジナル株3μg</u>
1バイアル の単位	6回分（特殊な針・シリンジ） 5回分（一般の針・シリンジ）	10回分（特殊な針・シリンジ）	10回分（特殊な針・シリンジ）
最小流通単位 （一度に接種会場 に配送される最小 の数量）	195バイアル （特殊な針・シリンジを用いる場合は 1,170回接種分、一般的な針・シリン ジを用いる場合は975回接種分）	10バイアル （100回接種分）	10バイアル （100回接種分） ※10バイアル入った1箱の大きさは従来 の5～11歳用ワクチンと同じ
保管温度	-75℃±15℃：15か月 -20℃±5℃：14日 ※1回に限り、再度-90℃～-60℃に 戻して保存可能 2～8℃：1か月	-75℃±15℃：12か月 -20℃±5℃：不可 2～8℃：10週	-75℃±15℃：12か月 -20℃±5℃：不可 2～8℃：10週
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵庫で解凍する場合、解凍及び希釈を1か月以内に行う（解凍後の再凍結は不可） ・室温で解凍する場合は、解凍及び希釈を2時間以内に行う（解凍後の再凍結は不可） ・希釈後、室温で6時間以内に使用する（希釈後に凍結することは不可） 	<ul style="list-style-type: none"> ・室温では24時間以内に使用する（一度針を刺した後は12時間以内に使用、解凍後の再凍結は不可） 	<ul style="list-style-type: none"> ・室温では24時間以内に使用する（一度針を刺した後は12時間以内に使用、解凍後の再凍結は不可）

※赤字下線部分は5歳から11歳用の製剤と異なる部分

6か月から4歳の人口（全国で約401万人）の比で、配送可能なワクチン量を按分したもの。

No	都道府県	乳幼児用ファイザー社ワクチン			No	都道府県	乳幼児用ファイザー社ワクチン		
		第1クール PFbaby_01 (箱数)	第2クール PFbaby_02 (箱数)	第3クール PFbaby_03 (箱数)			第1クール PFbaby_01 (箱数)	第2クール PFbaby_02 (箱数)	第3クール PFbaby_03 (箱数)
0	全国	35,033	15,031	20,031	24	三重県	478	205	273
1	北海道	1,234	529	705	25	滋賀県	443	190	254
2	青森県	286	123	164	26	京都府	677	291	387
3	岩手県	284	122	163	27	大阪府	2,493	1,069	1,425
4	宮城県	601	258	344	28	兵庫県	1,542	661	881
5	秋田県	192	82	110	29	奈良県	343	147	196
6	山形県	259	111	148	30	和歌山県	237	102	135
7	福島県	466	200	267	31	鳥取県	159	69	91
8	茨城県	750	322	429	32	島根県	188	81	108
9	栃木県	511	219	292	33	岡山県	550	236	314
10	群馬県	504	216	288	34	広島県	805	345	460
11	埼玉県	2,042	876	1,167	35	山口県	343	147	196
12	千葉県	1,724	740	986	36	徳島県	186	80	106
13	東京都	3,976	1,705	2,273	37	香川県	265	114	152
14	神奈川県	2,565	1,100	1,466	38	愛媛県	344	148	197
15	新潟県	542	233	310	39	高知県	172	74	99
16	富山県	265	114	152	40	福岡県	1,605	688	917
17	石川県	316	136	181	41	佐賀県	252	108	144
18	福井県	219	94	125	42	長崎県	377	162	216
19	山梨県	215	93	123	43	熊本県	538	231	308
20	長野県	545	234	312	44	大分県	311	133	178
21	岐阜県	531	228	304	45	宮崎県	322	138	184
22	静岡県	962	413	550	46	鹿児島県	487	209	278
23	愛知県	2,322	995	1,327	47	沖縄県	605	260	346

6 か月～4 歳用のファイザー社ワクチン（オリジナル株）の配分作業スケジュール

6 か月～4 歳用ファイザー社ワクチン（オリジナル株）

クール名称	納品数の登録 【医療機関】	割当期限 【国】	割当期限 【都道府県】	確定処理期間 (データロック) 【国】	割当期限 【市町村】	確定処理期間 (データロック) 【都道府県】	納入予定の入力日 【ファイザー社】
第 1 クール PFbaby_01 35,033箱 約350万回分	9/29 (木)～ 10/3 (月) 15時	10/4 (火) 12時	10/4 (火) 18時	10/5 (水) 12時	10/6 (木) 12時	10/7 (金) 18時	10/13 (木) 配送：10/24 週 & 10/31 週
第 2 クール PFbaby_02 15,031箱 約150万回分	9/30 (金)～ 10/17 (月) 15時	10/18 (火) 12時	10/18 (火) 18時	10/19 (水) 12時	10/20 (木) 12時	10/21 (金) 18時	10/26 (水) 配送：11/7 週 & 11/14 週
第 3 クール PFbaby_03 20,031箱 約200万回分	10/14 (金)～ 10/31 (月) 15時	11/1 (火) 12時	11/1 (火) 18時	11/2 (水) 12時	11/4 (金) 12時	11/7 (月) 18時	11/10 (木) 配送：11/21 週 & 11/28 週